

「エンタープライズ2.0」のまとめ

2007/11/22

インターネット協会 副理事長
株式会社インプレスR&D
代表取締役 井芹昌信

エンタープライズ2.0とは

- インターネットの新潮流であるWeb 2.0の進化が企業の情報システムにも影響を与え始めた。
- 「エンタープライズ2.0」とは“Enterprise Web 2.0”とも言われ、次世代の企業情報システムの在り方を示唆したもの。

プログラム・コンセプト

- 当プログラムでは、「エンタープライズ2.0」とは何かを理解することを主眼にした。
- 先進企業各社の最新事例から今後の企業情報システムの進むべき方向を考え理解することも目指した。

セッション一覧

- エンタープライズ2.0とは何か(リアルコム社)
- サーチで展開するエンタープライズ2.0の世界(Fast Search & Technology社)
- エンタープライズサーチ～最新の技術動向と活用事例～(住友電気情報システム社)
- 事例が証明！Kapow Mashup Serverが実現する様々なマッシュアップ技術(Kapowテクノロジー社)
- Web 2.0 で企業イノベーションを推進する(IBM社)
- 社内情報システム / 製品の社員との共創プロセスの事例(NEC社)
- パネルディスカッション:「エンタープライズ2.0の可能性と具体的事例」(インプレスR&D社ほか)

キーワード

- サーチ
- マッシュアップ
- SNS
- Wiki
- Blog
- SaaS

課題として、厳格な運営がされている企業(特に日本企業)に、インターネット的な文化はすぐにはなじまない可能性がある。

2008年に活動すべき項目

- 特に、ビジネスシーンにおけるインターネット活用のリテラシー向上
- 激増する情報群から、自分に必要なものを効率的に取得する仕組みの向上